

まちづくり活動支援交付金事業報告書

事業名	小波浜 湧く・ワク！親水整備事業		
事業目的	①自然水（湧水）の活用で私たちの生活を創造します！ ②農産加工センターとの連携による地域づくり！ ③地域の特徴（名所・史跡等）を調査、再発見、再構築し住民と共有し次世代へつなぐ！（現状の自治会行事を含む）		
事業実施場所	米子市淀江町小波浜地区（壺上山裾の周辺）		
事業の対象者	地域内（環境保全の会 12名・自治会 90世帯）及び大和地区内の住民		
事業概要	〔湧水池の除水〕 	〔除水しながらの作業〕 	〔側壁の造作〕 
事業効果  今後の取り組み 次年度以降、どのように継続して事業に取り組み、また、活動の成果をどのように住みよいまちづくりに生かしていくのか、具体的に記載してください。	〔湧水池完成〕 	〔進入路2箇所〕 	〔完成後の検査〕 
			
事業効果	想いを共有することで地域住民のパワーが更に発揮された。新しい発想での意見、行動が生まれた。今後としては、地域内を知ることが、活発な自治会活動もグレードアップされ正しい認識で、次世代へつなげると思う。		
今後の取り組み	①湧水箇所：プロジェクトチームを中心に、周辺の造成、管理、植栽等の活動を継続する。→ 湧水箇所の名称を自治会員等の募集で決定する。 →地区内のコミュニティースペースとしての視点で・・・！ ②農村加工センター連携：テーマに沿っての創作食品の研究を継続する。 （重点項目）キャットグループとの対話、女性グループとの共有 ③地域の資源・魅力発掘と共有：自治会・団体との連携 → 情報の開示・発信！ （重点項目）子ども会・婦人会。親友会との対話、次世代グループとの共有		

(注) 事業実績報告書は、米子市報、ホームページ等で公表することもあります。

## 様式第9号(第11条関係)

## まちづくり活動支援交付金事業収支決算書

## 1 収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減	備考(積算内訳)
市からの交付金	300,000	300,000	0	
自己資金	204,197	204,197	0	前年度繰越金及び寄付金
事業収入	0	0	0	
その他	0	0	0	
合計	504,197	504,197	0	

## 2 支出の部

(単位:円)

	科目	予算額	決算額	増減	備考(積算内訳)
交付金対象経費	報償費				
	旅費				
	需用費				
	役務費				
	委託料	450,000	450,000	0	湧水箇所 池・道路整備工事委託料
	使用料及び賃借料				
	その他				
	小計	450,000	450,000	0	
その他の経費	活動費	45,000	45,000	0	プロジェクトチーム 赤マント会活動費
	事務費	9,197	6,183	0	インク・用紙代等
	その他		2,138		謝礼
	小計	54,197	53,321	0	
合計	504,197	503,321	876	次年度繰越	

(注) 交付金対象経費の支出には、領収書の写しを添付してください。

様式第8号(第11条関係)

まちづくり活動支援交付金事業報告書

<p>事業名</p>	<p>第8回SHELTER ～真夏の皆生海岸チャリティー海イベント～</p>
<p>事業目的</p>	<p>毎年、海の日に皆生海岸でチャリティー海イベント「SHELTER」を継続開催することにより、観光客の誘致と集客の役割を果たし、地域の活性化を図る。</p>
<p>事業実施場所</p>	<p>皆生温泉海浜公園芝生広場及び皆生海岸</p>
<p>事業の対象者</p>	<p>観光客及び近隣市町村の方々</p>

<p>事業概要</p>	<p align="center"><b>第8回SHELTER ～真夏の皆生海岸チャリティ海のイベント～</b></p> <p align="center">日時: 2016年7月18日海の日 11:00～20:00  場所: 皆生温泉海浜公園、皆生海岸  音楽イベント: 14バンド サーフミュージック・地元バンド・フラダンス  海イベント: カヤック体験会・サップ体験会  事前イベント: 皆生温泉海浜公園・皆生海岸清掃活動(7/3(日)) 35名参加</p> <p align="center">入場者数: 1,049名(チケット販売数)  ボランティア参加人数: 70名  協賛団体: 26団体  出店団体: 26店舗</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標であった1,000名を超えるお客様が来場。</li> <li>・全国でも名高いサーフミュージックバンドを求め県外からも沢山の方が入場。</li> <li>・海イベントに100名近くの小学生が参加。</li> <li>・入場された方々がイベントの趣旨を理解されていた為、非常にゴミの少ないイベントとなった。</li> <li>・70名ものボランティアの参加により、非常にスムーズな運営が行われた。</li> <li>・前日トライアスロン参加の方が多数入場。</li> <li>・昨年同様、収益金の一部を皆生温泉海浜公園の設備として贈呈予定。</li> </ul> <p>※上記の結果より当初の目的(まちづくり活動支援交付金事業計画書参照)を達成したと判断</p> <p>課題: 地域への音楽バンド等の騒音の対策  皆生温泉海浜公園利用希望者(足洗等)への対応  高齢者・障がい者来場に対する対応力向上  一般車両(軽車両含む)の誘導</p>
<p>事業効果</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①未来を担う子どもたちが、自然豊かな環境に住まいする幸せを再認識する。</li> <li>②チャリティーで皆生温泉海浜公園の維持管理費の一部に充てる。</li> <li>③スポーツツーリズムとして、シーカヤック、SUPの体験コーナーを開催し、定住・観光振興のモデル事業となる。</li> <li>④マリンスポーツや食、あるいは音楽・ダンス当等を通じて、皆生海岸の海の風を感じ、子どもからお年寄りまで、米子市の自然環境を再認識し、米子市に住まいする誇りを実感できる。</li> </ol>
<p>今後の取り組み</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①米子の夏『音楽』『海スポーツ』の定番イベントとして永年継続開催させる。</li> <li>②米子の方々に『愛される』イベントとなるよう内容の見直しをはかる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に皆生周辺的环境整備活動を実施し地域の方々に『SHELTER』の活動を理解いただく。</li> <li>・米子市内の方々にアンケートを実施し、市民がもとめるイベントにする。</li> <li>・地元バンドに積極的に参加依頼をする。</li> </ul> </li> <li>③米子の方々に『本物の音楽』を感じていただくイベントにする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイン会場とは別に最先端のサーフミュージックが聞ける別会場(有料)をつくる(メイン会場は入場無料)</li> </ul> </li> <li>④県外参加者の方々に米子の素晴らしさを実感していただくイベントにする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の特産品を材料とした店舗の出店促進を図る。</li> </ul> </li> <li>⑤バリアフリーイベントとなるよう対応力の向上を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高れい者、障がい者が参加しやすい対応力(会場内設計、人的対応力)の向上を図る。</li> </ul> </li> </ol> <p align="center">私たち『SHELTER』実行委員会は  米子を中心としたこの自然豊かな素晴らしき鳥取県西部を  米子市の方に再認識頂き⇒永久定住へ  県外の方へアピール・理解頂き⇒流動人口⇒定住者人口へ  貢献し続けます。</p>

(注) 事業実績報告書は、米子市報、ホームページ等で公表することもあります。

様式第9号(第11条関係)

まちづくり活動支援交付金事業収支決算書

1 収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減	備考(積算内訳)
市からの交付金	300,000	300,000	0	
自己資金	100,000	0	▲100,000	
事業収入	150,000	531,500	381,500	チケット売上金
その他	450,000	742,839	292,839	協賛金、チャリティー募金等
合計	1,000,000	1,574,339	574,339	

2 支出の部

(単位:円)

	科目	予算額	決算額	増減	備考(積算内訳)
交付金対象経費	報償費	150,000	301,500	151,500	出演者お土産代、出演料13団体
	旅費	150,000	31,780	▲118,220	出演者宿泊代、駐車場代
	需用費	200,000	563,704	363,704	ガソリン代、ポスターチラシ印刷費、事務費、備品購入費他
	役務費	0	1,130	1,130	(賠償責任保険代)身体賠償200万円、財物賠償10万円
	委託料	100,000	250,000	150,000	KRCA10万円、SUP協会5万円、KirraPoint運営委託10万円
	使用料及び賃借料	0	36,300	36,300	米子市公園使用料、レンタル代
	その他	0	0	0	
	小計	600,000	1,184,414	584,414	
その他の経費	チャリティー売上金	150,000	168,674	18,674	米子市へ寄贈
	会員構成団体協力金	150,000	0	▲150,000	
	飲食費	100,000	221,251	121,251	
	小計	400,000	389,925	▲10,075	
	合計	1,000,000	1,574,339	574,339	

(注) 交付金対象経費の支出には、領収書の写しを添付してください。

まちづくり活動支援交付金事業報告書

事業名	チビッ子体験まちづくり事業
事業目的	江戸時代から承継されてきた、薬草の復活と次世代を担う子供たちによる体験学習の実現
事業実施場所	米子市内小学校 (3校)
事業の対象者	彦名小学校、福米東小学校、福米西小学校
事業概要	<p>事業活動では、薬草の内特に「胡草」(えびすぐさ、通称ハブ茶)を主要なテーマと位置づけ、以下の事業活動を行ないました。</p> <p>(記)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 米子市子供エコクラブ活動への積極的な参加。</li> <li>2 中海の環境問題をテーマとした体験学習の実施。</li> <li>3 市内の小学校3校の4～5年生を対象とした体験学習の実施。</li> <li>4 水鳥公園における環境学修体験の参加。</li> <li>5 米子市の歴史と文化の学習によるまちづくり事業への参加。</li> </ol> <p>特にハブ茶を育成栽培及び収穫後の共同作業等を経て、特別授業の中で担任とともに各部位の焙煎や処理の後に飲茶をし、その感想を発表する機会は子供たちにとって、大変貴重な体験になったと思います。</p>
事業効果	市内3小学校で体験した授業により、子供たちが日本で始めて触れ合う貴重な体験学習は将来子供たちの記憶に深く残ると思います。
今後の取り組み 次年度以降、どのように継続して事業に取り組み、また活動の成果をどのように住みよいまちづくりに生かしていくのか、具体的に記載してください。	<p>今般の体験学習に参加した子供たちは、口々に今年は自分の家でもこのハブ茶を栽培し、家族とともに愛飲したいと言っています。</p> <p>他方、この団体が主催する本事業では「薬草の郷」プロジェクトとして、鳥取元気活動支援センターの協力の基で、鳥取県で発祥する新ブランド創成事業として、来年度より第2次実証試験を実施し、その規模の拡大を目指しています。</p>

(注) 事業実績報告書は、米子市報、ホームページ等で公表することもあります。

## まちづくり活動支援交付金事業収支決算書

## 1 収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減	備考(積算内訳)
市からの交付金	240,000	240,000	0	360,000×2/3=240,000
自己資金	180,000	124,401	△ 55,599	隊保有、自己資金
事業収入	0	0	0	
その他	0	0	0	
合計	420,000	364,401	△ 55,599	

## 2 支出の部

(単位:円)

	科目	予算額	決算額	増減	備考(積算内訳)
交付金対象経費	報償費	20,000	15,000	△ 5,000	栽培指導料
	旅費	0	0	0	該当なし
	需用費	180,000	176,881	△ 3,119	植栽容器及土堆肥料
	役務費	10,000	15,000	+ 5,000	会場設営及事務処理費
	委託料	0			該当なし
	使用料及賃借料	10,000	9,500	△ 500	研修発表他会場使用料
	その他	20,000	44,318	+ 24,318	広報及チラシパネル等作成費
	小計	240,000	260,699	+ 20,699	
その他の経費	食事代	60,000	11,668	△ 48,332	研修会他参加飲茶代
	運搬費	80,000	54,164	△ 25,836	栽培資材土堆肥運搬費
	通信交通費	40,000	37,870	△ 2,130	車両損料燃料その他
	小計	180,000	103,702	△ 76,298	
合計		420,000	364,401	△ 55,599	

(注) 交付金対象経費の支出には、領収書の写しを添付してください。



まちづくり活動支援交付金事業報告書	
事業名	第38回ながえ祭り事業
事業目的	昭和54年から住民が触れ合うまちづくりのため、永江で生まれ育った子ども達の故郷づくりのために、地区住民全員参加の手作りのお祭りを開催している。特に近年は「支え愛のまち永江」をテーマとして子どもから高齢者まで、永江の町全体で見守り、支えあえるよう絆を深めることを目的として開催している。地区外にもながえ祭りの発信を進めていき、周辺地域との交流を推進することにも力を入れている。
事業実施場所	永江西公園（運動公園）
事業の対象者	永江地区住民、周辺児童
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・祭り実行委員会事務所開き</li> <li>・各子ども会で親子でのみこし作り。当日地域内をみこしパレードをして審査会開催</li> <li>・親子で万灯づくり</li> <li>・保育園、幼稚園児の演技、小・中学校生徒の発表</li> <li>・こどもイベント（プール、ステージ）</li> <li>・大人のイベント（福引等、ピヤガーデン）</li> <li>・ステージライブ、万灯の競演、がいな太鼓</li> </ul>
事業効果	子どもの夏の思い出づくり、地域の絆づくりとして始まった祭りは、永江のまちづくりには欠かせない行事となっている。永江のまちづくりを進める中で、長年取り組んできた祭りの問題点を解決して次世代に継承していこうと地域が一体となって考え実行したことで、さらに地域の絆が深まり、永江地区全体の「支え愛のまちづくり」につながり、今まで以上に住みよい町となると期待している。町全体での取り組みが回を重ねたことで、助け合う精神、ボランティアの精神が根付き、「サポート永江」、「支え愛の店 ながえ」につながっている。
今後の取組 （次年度以降、どのように継続して事業に取り組み、また、活動の成果をどのように住みよいまちづ	ながえ祭りに地域外の方の参加も年々多くなってきているが、さらに増えるよう今後も広報に力を入れていきたい。祭り自体は地域内の取り組みではあるが、周辺の住民にも参加してもらうことで顔が見えるつながりができ、中学校校区で考えている防災訓練などにつなげていきたい。また、地域の中で子どもの育成に力を入れてきた



<p>くりに活かしていくのか、具体的に記載してください。</p>	<p>事が、中学生のボランティアなど当日の運営面で協力を得ることができたと感じている。今後も、子どもの育成には力を注ぎ、町全体で考え、実行していきたい。永江地区で進めている「支え愛のまちづくり」には「人」は欠かせない。子どもから若い世代を取り込み、「自分たちの町は、自分たちの力で」今、自分たちができることは何かを協議しあい考え、実践していく姿勢を大切にして、安心して暮らせる町にしていきたい。地域の特色を生かした活動のさらなる充実を図りたい。</p>
----------------------------------	--

(注) 事業実績報告書は、米子市報、ホームページ等で公表することもあります。

事業名	実施期間	実施場所	実施回数	実施内容	備考
児童会活動	10月1日	児童会館	1回	児童会活動	
児童会活動	10月15日	児童会館	1回	児童会活動	
児童会活動	10月30日	児童会館	1回	児童会活動	
児童会活動	11月10日	児童会館	1回	児童会活動	
児童会活動	11月25日	児童会館	1回	児童会活動	
児童会活動	12月10日	児童会館	1回	児童会活動	
児童会活動	12月25日	児童会館	1回	児童会活動	
児童会活動	1月10日	児童会館	1回	児童会活動	
児童会活動	1月25日	児童会館	1回	児童会活動	
児童会活動	2月10日	児童会館	1回	児童会活動	
児童会活動	2月25日	児童会館	1回	児童会活動	
児童会活動	3月10日	児童会館	1回	児童会活動	
児童会活動	3月25日	児童会館	1回	児童会活動	

様式第10号 (第11条関係)

まちづくり活動支援交付金事業収支決算書

1 収入の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考 (積算内訳)
市からの交付金	300,000	300,000	0	
自 己 資 金	300,000	395,720		300円×984世帯 100,520円自治連合会より
事 業 収 入				
そ の 他	181,000	247,000		協賛金
合 計	781,000	942,720		

2 支出の部

(単位：円)

	科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考 (積算内訳)
交付金対象経費	報 償 費	185,000	145,000	△40,000	別紙1参照
	旅 費	13,000		△13,000	
	需 用 費	35,000	110,716	75,716	別紙1参照
	役 務 費		12,960	12,960	別紙1参照
	委 託 料				
	使用料及び賃借料	213,000	180,990	△32,010	別紙1参照
	そ の 他	66,000	46,200	△19,800	別紙1参照
	小 計	512,000	495,866	△16,134	
その他の経費	お弁当代	72,000	69,500	△2,500	
	飲み物代	150,000	159,370	9,370	
	予備費	47,000	217,984	170,984	
	小 計	269,000	446,854	177,854	
合 計	781,000	942,720	161,720		

(注) 交付金対象経費の支出には、領収書の写しを添付してください。

<別紙 1>

科目	内訳	金額
報償費	啓成子ども連	10,000 円
	米子がいな太鼓尚徳子ども連	20,000 円
	万灯クラブ	50,000 円
	尚徳中学校	5,000 円
	尚徳小学校	5,000 円
	みずほ幼稚園	5,000 円
	五千石保育園	5,000 円
	レイバンブラザーズ	30,000 円
	ないちゃーれきおーず	15,000 円
		合計 145,000 円
	需用費	混合油
ガソリン代		5,332 円
コピー代 (永江公民館)		15,511 円
印刷代 (ワークホーム)		9,541 円
ポスター代 (青光社)		11,000 円
用紙代 (宇山事務機)		3,159 円
のし袋代等 (ぶんぶん堂)		735 円
くじ引用紙 (ウエダ)		10,011 円
袋等 (ロフト)		648 円
ソケット等 (ジュンテンドー)		8,993 円
電球等 (サンアイ)		8,238 円
石灰 (橋尾スポーツ)		1,000 円
プール (ブルーシート、両口ハンマー、ジョイント、ホース分岐、コネクター、アンカーボルト、垂木等)		28,262 円
紅白テープ、ロープ、提灯		5,011 円
養生テープ、ビニールテープ等		1,808 円
		合計 110,716 円
役務費		クリーニング代
	ごみ収集代	6,480 円
		合計 12,960 円
使用料および賃借料	音響機器リース代	110,000 円
	楽器運搬代	19,440 円
	トイレ汲み取り代	6,190 円

	仮設トイレリース代 (2台)	32,400 円
	レンタカー代	12,960 円
		合計 180,990 円
その他	Tシャツ代	46,200 円
		合計 46,200 円

10,000 円	...	
20,000 円	...	
30,000 円	...	
40,000 円	...	
50,000 円	...	
60,000 円	...	
70,000 円	...	
80,000 円	...	
90,000 円	...	
100,000 円	...	
110,000 円	...	
120,000 円	...	
130,000 円	...	
140,000 円	...	
150,000 円	...	
160,000 円	...	
170,000 円	...	
180,000 円	...	
190,000 円	...	
200,000 円	...	
210,000 円	...	
220,000 円	...	
230,000 円	...	
240,000 円	...	
250,000 円	...	
260,000 円	...	
270,000 円	...	
280,000 円	...	
290,000 円	...	
300,000 円	...	
310,000 円	...	
320,000 円	...	
330,000 円	...	
340,000 円	...	
350,000 円	...	
360,000 円	...	
370,000 円	...	
380,000 円	...	
390,000 円	...	
400,000 円	...	
410,000 円	...	
420,000 円	...	
430,000 円	...	
440,000 円	...	
450,000 円	...	
460,000 円	...	
470,000 円	...	
480,000 円	...	
490,000 円	...	
500,000 円	...	

まちづくり活動支援交付金事業報告書

事業名	NPO「ゴミすてお助け隊」
事業目的	地域で暮らす高齢者や障害者が住み慣れた家で、最後まで暮らせるように、本人に代わり、ゴミをゴミステーションに運ぶ事業
事業実施場所	米子市内各地域(現在 西三柳 安倍 錦海 宗像 日守町等)
事業の対象者	ゴミを運ぶことができない、高齢者や障害者。
事業概要	<p>① 居宅事業所や包括支援センターに西に布するチラシ作成</p> <p>② 協力員を集める。</p> <p>③ 印や名刺作り</p> <p>④ ゴ利用者との契約書作り</p> <p>⑤ チラシ図案完成し(デザインは)、印刷屋へ依頼。</p> <p>⑥ 完成したチラシを各包括支援センター、居宅事業所へ少しずつ配り始める。</p> <p>⑦ 包括支援センターを通じて、電話依頼あり、活動始める。</p> <p>⑧ 1ヶ月(せめて1~2週間)は、役員が実施し、協力会員へと移項していく。</p>
事業効果	子供さんがおられる方でも、県外や国外等に住んでおられる方の股関節の手術の後の独居の時に、指に力が入らないうちが、喜んで下り、立ち上げた喜びを感じている。
今後の取り組み 次年度以降、どのように継続して事業に取り組み、また、活動の成果をどのように住みよいまちづくりに生かしていくのか、具体的に記載してください。	今年度は、おそろおそろの活動開始でしたが、口コミで広がっており、2025年にはお数になるだろうと考えております。 協力員のネットワーク作りが課題だと思っております。皆で相談し合い、安定した事業にしていきたいと考えています。 次年度は、公民館で活動する方の声かけし、協力会員を増やしていく予定です。

(注) 事業実績報告書は、米子市報、ホームページ等で公表することもあります。

様式第9号 (第12条関係)

まちづくり活動支援交付金事業収支決算書

1 収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減	備考(積算内訳)
市からの交付金	55,000	55,000	0	
自己資金	5,000	5,000	0	会費 1,000円 x 5人
事業収入		5,095	5,095	
その他	20,000	20,000	0	寄付金 (会社 10,000 - 個人 10,000 -)
合計	80,000	85,095	5,095	

2 支出の部

(単位:円)

	科目	予算額	決算額	増減	備考(積算内訳)
交付金対象経費	報償費	10,000-	9,050	△950	・千両紙シートの折込
	旅費				
	需用費	89,000-	89,784-	784	・千両紙印刷 1000枚 27,000円 ・消しゴム 2400 - ・事務用品 3000 - ・ハンコ 2000円 ・消耗品購入
	役務費	6,000-	6,278-	278	・傷害保険 6,278円
	委託料				
	使用料及び賃借料				
	その他				
	小計	55,000	55,112	112	
その他の経費	家賃(年)	10,000	10,000	0	
	車(ガソリン代)年	10,000	10,000	0	
	パソコン等	5,000	5,000	0	
	小計				
合計	80,000	80,112	4,983		

(注) 交付金対象経費の支出には、領収書の写しを添付してください。

様式第8号 (第11条関係)

まちづくり活動支援交付金事業報告書

事業名	発達障害・知的障害児親子支援事業
事業目的	発達障害や知的障害を抱える家族を対象に交流、研修、体験を通し、日々の目標を明確にし、自信をつけ、親も子も笑って地域で暮らせることを目的とする。
事業実施場所	米子・サンアビリティーズ、米子市立心身障害者福祉センター
事業の対象者	発達障害や知的障害を抱える子をもつ親とその子
事業概要	<p>・講師を招きリトミックを体験、体育館遊び          終了後体育館で集団遊び並びに昼食時に子供のみでお弁当を食べ、後片付けが自分で出来るように練習。また、おやつを友達に分けたりもらったりすることができるように実践した。          平成28年6月12日参加人数 41人、平成28年9月22日 参加人数 34人</p> <p>・外部講師を招き講演          発達障害、子育て、気持ちの持ち方やものとのとらえ方、深層心理の動きや病気についてなど多方面からアプローチしてもらい、理解を深めた。          平成28年7月5日参加人数 11人、平成28年11月17日参加人数 16人          平成29年2月16日参加人数 14人</p> <p>・臨床心理士による個別療育          親子で個別に面談し、相談内容に応じた解決方法を教えていただき、家庭でどのようにアプローチしていくかを学んだ。          平成28年9月4日参加人数 5家族、平成28年10月16日参加人数 5家族          平成28年12月18日参加人数 5家族、平成29年1月9日参加人数 7家族          平成29年3月5日参加人数 6家族</p> <p>・調理実習 皿洗い、調理、盛り付け、配膳、片付け等を子供自ら行うことで新たな体験が沢山出来た。親はアドバイスと安全管理のみを行い、子供が自分たちで全部行えるように配慮した。          平成29年1月29日参加人数 21人、平成29年2月19日参加人数 31人</p>
事業効果	<p>集団行動や新しいことが苦手な子供が多いが、リトミックや体育館遊びを通じ、仲間を気遣い、活動を楽しめるようになってきた。発達障害児には過度な偏食が多いが、調理実習では、自分で作り、仲間いる環境の為か、親が驚くほど食べることができ、子供の「できた」が増えた。講演会や個別療育では親が抱えている悩みを共有し、解決への道筋の一つとして提案できた。</p>
今後の取り組み	<p>今年度は会の始まりということもあり、会員の集まりに講師を招く、会自体単独で会場を借りてのイベントが中心であった。次年度からは、レギュラーの会場だけでなく各所のイベント等に積極的にアプローチをはかっていき、社会参加できるようにする。</p> <p>そのことで、子どもたちの新たな体験を積むとともに、母もなかなか入りやすかった地域社会に溶け込んでいくことができるように様々な経験を積んでいくことを今後の目標とする。</p> <p>次年度以降、どのように継続して事業に取り組み、また、活動の成果をどのように住みよいまちづくりに生かしていくのか、具体的に記載してください。</p>

(注) 事業実績報告書は、米子市報、ホームページ等で公表することもあります。



様式第9号 (第11条関係)

まちづくり活動支援交付金事業収支決算書

1 収入の部

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考 (積算内訳)
市からの交付金	80,000	80,000	0	
自 己 資 金	37,330	37,832	502	会費収入
事 業 収 入	0	147,000	147,000	リトミック @1,000×28 家族 外部講師セミナー@1,000×41 人 臨床心理士療育@3,000×22 人 @2,000×6 人
そ の 他	0	3,624	3,624	保険代@24円×151人
合 計	117,330	268,456	151,126	

2 支出の部

(単位:円)

	科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考 (積算内訳)
交付金対象経費	報 償 費	60,000	230,000	170,000	リトミック@15,000×1,@16,000×1 外部講師セミナー@30,000×3 臨床心理士療育@20,000×3 @26,000×1, @23,000×1
	旅 費	1,940	0	△1,940	
	需 用 費	17,250	28,552	11,302	調理実習、体育館遊び消耗品代
	役 務 費	5,040	3,624	△1,416	保険代@24×151人分
	委 託 料	0	0	0	
	使用料及び賃借料	20,100	0	△20,100	
	そ の 他	0	0	0	
	小 計	104,330	262,176	157,846	
その他の経費	食糧費	3,000	6,280	3,280	講師食事代
	備品購入費	10,000	0	△10,000	
	小 計	13,000	6,280	△6,720	
合 計	117,330	268,456	151,126		

(注) 交付金対象経費の支出には、領収書の写しを添付してください。

様式第8号 (第11条関係)

まちづくり活動支援交付金事業報告書

事業名	消費者啓発 (生産現場を研察し、商品の知識を得る)
事業目的	賢い消費者になるため鶏卵会社の視察とテスト
事業実施場所	米子市かぶりあ、明道公民館
事業の対象者	NPO法人鳥取県消費者協会12人、市民8人
事業概要	<p>1 養鶏場見学 平成28年7月12日</p> <p>2 鶏卵についての学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鶏卵に関する法律 (食品衛生法、食品表示法、公正取引規約)</li> <li>・ 鶏卵の表示の実態</li> </ul> <p>名称、原産地、選別包装者、賞味期限、保存方法、使用方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実測</li> </ul> <p>重量、鮮度 (卵白係数)、色、香り、味</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食味テスト</li> </ul> <p>平成28年12月18日 明道公民館</p>
事業効果	調査した結果を広く市民に知らせ、鶏卵の実態を学んでいくこと
今後の取り組み	<p>普段日常で食している生鮮品、加工品、また日用品などを検査を通して安全で、安心なものを消費者に提供することにより、いかに消費者が賢くなるか提供していきたい。</p> <p>次年度以降、どのように継続して事業に取り組み、また、活動の成果をどのように住みよいまちづくりに生かしていくのか、具体的に記載してください。</p>

(注) 事業実績報告書は、米子市報、ホームページ等で公表することもあります。

様式第9号 (第11条関係)

まちづくり活動支援交付金事業収支決算書

1 収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減	備考(積算内訳)
市からの交付金	80,000	66,021	△13,979	
自己資金	10,000		△10,000	
事業収入				
その他				
合計	90,000	66,021	△23,979	

2 支出の部

(単位:円)

	科目	予算額	決算額	増減	備考(積算内訳)
交付金対象経費	報償費				
	旅費				
	需用費	10,000	15,303	5,303	検査用卵、醤油、箸、容器、事務用品
	役務費				
	委託料				
	使用料及び賃借料	70,000	50,718	△19,282	バス借り上げ料 公民館使用料
	その他				
	小計	80,000	66,021	△13,979	
その他の経費		10,000	0	△10,000	
	小計				
合計		90,000	66,021	△23,979	

(注) 交付金対象経費の支出には、領収書の写しを添付してください。